

笑顔

第48号

入善町商工会女性部報

平成23年3月10日

発行者 入善町商工会女性部

印刷 池原印刷所

10/6

健康ウォークと
空缶ひろい



花月公園の草むしり

女性部視察研修

とぎ
(土岐アウトレット)



部長 岩場 恵子

朝起きると、生憎の雨。それにもめげず初体験のアウトレット視察へ

とバスに揺られます。途中、花フェスタ記念公園へ。バラの季節はすでに終わったものの、その広大な景色に、名古屋万博の意気込みを感じてきました。そして生演奏付きの優雅な昼食を頂いた後、いよいよ一行は土岐アウトレットへ。

初めて知るとてもアメリカな雰囲気です。大きな雨にもかかわらず、たくさんの人出には驚かされました。どこもかしこも至れり尽くせりのサービスが行き届き、サービス業を営む私達にとって学ぶべきところがたくさんあり過ぎて抱えきれない位です。

たくさんのお店、たくさんの商品…。「もったいない」を大切に持つ気持ちと、片や「断捨離」に代表されるスッキリとしてモチベーションを高めるといふその両極の狭間でさまざま自分自身の価値観を改めて考えさせられました。その両極の間で立ち位置を決める事ができずうろたえているのは私だけでしょうか？

フラッシュ

広場



▼8/5
入善ふるさと七夕まつり
リサイクルバザーと
深層水利用浅漬販売



▲8/7 入善ふるさと七夕まつり 街流し



▼4/13
春の交通安全運動
キャンペーンに協力



▼5/6
女性部通常総会



平成22年度
善町商工会女性部 通常総会



▼6/21
エコバック講習会



8/7 入善ふるさと七夕まつり

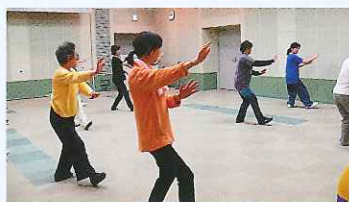
女性部、今年も優雅なおどりで たけうち美容室
♪あゝ花の入善伸びゆく町よ〜♪と聞こえてくると、街の中も段々と賑やかになってきます。さあ本番です。激しい、猛暑の中、汗びっしょりになりながら、観客の方々の熱い声援を受けて、「デゲゲの女房」などの仮装や「太極拳」のチームの参加等楽しいものでした。いよいよ我が女性部です。私は女性部の皆さんの着付けのお手伝いをし、その足で街流しを見に行きましたが、女性部の皆さんの優雅で揃った踊りは一番だと思いました。



竹内富美子

6/8 体力作り講習会

太極拳を体験して
私は、今回の善田先生の太極拳教室に参加して本当に楽しかったです。先生の型をとる姿は美しく格好良くて圧巻でした。太極拳の動きはゆっくりですが決めるところは決めて、シツカリ筋肉にキテル、とわかりました。型を覚えるのが難しいと思っていました。流れがあるようで何とか出来るようになりました。とても良い運動になりました。



前田 和美

6/2 商工会の日

むつみ園ボランティア活動に参加して
私は今回、初めてボランティア活動に参加させていただきました。晴天に恵まれ、むつみ園のみなさんと会話を楽しみながら、和やかに畑の草を取りました。普通にやっていることなのですが、何故か、ほのぼのとした気持ちになれたと思います。「こんにちは。暑い中、ありがとうございます。」と、園のみなさんの言葉が励みになりました。今後の畑の収穫が楽しみです。



田原 美緒

平成22年度

活動



▼2/18
体力作り講習会
ジルバの曲に合わせて



▲10/15
接客講習会
講師 竹谷知江子氏



▲9/21
秋の交通安全運動マスコット配布



▶10/25~26
商工会女性部
全国大会
(小包グランプリ) 出品



▲10/9 県女性部対抗ペタンク大会

10/26 まつりんぴっく

鮭鍋大盛況!
青空が広がる秋晴れの十月二十六日、「入善まつりんぴっく」で鮭鍋を無料配布しました。黒部川内水面漁協より提供のキトキトの鮭と、前日に女性部の皆さんがぎざんだ山ほどの野菜とのコラボ。大根、人参、ゴボウ、白菜、シメジ、ネギ、里芋等々、秋味満載です！
熱々の鍋の振舞いに長い行列ができるほどでした。醤油味、味噌味仕立ての大鍋二つはまたたく間に、千二百食完了でした。
美味しい鍋づくり御苦労さまでした。

竹内家具店 竹内 桂子



10/6 健康ウォークと空缶ひろい

美しい通りは街の顔
午前九時三十分より、入善駅前から、新設された花月公園まで清掃奉仕を行いました。当日は小雨模様でしたが、参加部員十九名は雨具等を身につけ清掃に励みました。空缶ひろいや駅前の除草、街路樹の根元の犬の糞に、皆さんと憤慨しながらも綺麗に取り除きました。続いて花月公園では、酷暑を逞しく生き伸びたセイダカアワダチ草や根のはった雑草を全員で黙々と一掃。ゴミ袋(大)五十袋にもなり、充実感と爽やかな笑顔の活動となりました。

池原印刷所 池原 紀子



9/21~30 秋の交通安全運動

兎のマスコット作り
恒例の交通安全マスコットには、今回は千支の卵(兎)となりました。
秋の交通安全運動に間に合うようにと、まだ暑い夏から会合の度に部員の皆さんが、切ったり貼ったりと耳や顔のパーツ作りに励みました。可愛い顔に、楽しく作れたお陰で白と桃色の愛らしい兎が二五〇個できました。
飛び跳ねる兎のように事故を回避して、悲しい交通事故が少しでも減るようにとの思いを込めた兎となりました。

新橋 上野奈津子





●松原真理子
 (株)松原工務店
 健康オタクと言われる
 て?年…。いつも笑顔
 で居られる為に、常に
 自分の身体は自分で守
 らねば!!との思いで
 臨んでいます。
 今年は再び生れ還る
 年。新しい事に挑戦し
 たいと夢(ヨガ始めまし
 た)膨らませています。



●米沢 幸子
 米沢プロパン店
 今年は歳女。年を重
 ねましたが、なかなか
 中身が成長しないのが
 悩みです。
 今年は、思い切り
 跳び回ってみたいです
 ね。あまり跳びすぎて、
 木の根にぶつからない
 ように心を落ち着かせ
 てがんばります。



●泉 真紀子
 想送会館いずみ
 入善に来てから、2
 回目のうさぎ年。
 うさぎのような可
 愛らしい女性を目指し
 ていたはずなのに、な
 あんということでは
 しょう。月日だけが、び
 ょんびんと過ぎてしま
 いました。今年から頑
 張ります(笑)。



●浜田 秀子
 (有)浜田工務店
 自分が子供の頃は、60才というと本当に「お
 年寄」と思ったものでしたが、とうとう私もそ
 の歳を迎えることになりました。でも私の周りの
 60才は、元気ハツラツ人がたくさんいます。そ
 んなみなさんに仲間ハズレされないように、家業
 や趣味(?)に跳ね回りたいと思っています。



●鷺尾 由紀
 わしお新聞舗
 何かいい事があればいいなとつい期待
 してしまう特別な一年だ。
 4回目の歳女の私に何が出来るかな。
 やりたい事、今年目標、なりたい自
 分…。素敵な50代を迎えられるよう
 ちよと頑張ってみるのもいいかもね。

エッセー

母の思い出

事務局長兼経営指導員 河合 忠



七日法要でお寺さんが「白骨の御文」
 を紹介した。「朝には紅顔ありて、夕に
 は白骨となれる身なり・・・」何度か
 聞いているが、母を思い出してしまっ
 た。御文のキーワードは無常であり、
 「あらゆるものはたえず変化してい
 る。」というのが本来の意味らしい。遺
 影とその前に置かれた骨壺を見ると、や
 はり、無常。「むなしさ」「はかなさ」
 を感じてしまう。叔父の思い出が次第に
 母の思い出に変わった。

「親戚に癌で死んだもんおらんから癌
 の心配ないちゃ。」「死ぬ時苦しいやろ
 か、やっぱり死にたくないわ。」「米寿ま
 で生きられたらいいねえ。」返事に困る
 ことが多かった。長生きすると思ってい
 たが、体調悪化と周りの説得に負け、子
 供に付き添われて病院へ行くことになっ
 った。車の中で「あんたら三人の子供おつ
 て、私本当に辛せやったわ。」と涙を見
 せた。覚悟していたのかも知れない。今
 でも信じられないが、入院して十日も経
 たないうちに死んでしまった。末期の大
 腸癌だった。「叔父さん、母をよろしく。」
 私は改めて合掌した。

ご案内

第13回商工会女性部全国大会inとやま

【スローガン】
 パノラマ キトキト 富山発! 素敵な仲間との出会い
 ~広げよう 伝えよう きらめく明日へ~

- ・開催期間 平成23年10月13日(木)~14日(金)
- ・開催場所 富山市芸術文化ホール オーバードホール

編集後記

例年になく寒かった冬もよう
 やく過ぎて、少しずつ春を感じ
 られる季節になりました。会員
 の皆様には、本年度もご協力あ
 りがとうございました。
 来年度も笑顔を忘れず、明る
 いニュースがたくさん増えるよ
 うにがんばりましょう。